

# 平成 30 年度 宜野湾市における市民活動実態調査

調査主体：宜野湾市市民協働推進課（TEL098-893-4411）

## 問 1 貴法人・団体についてご記入ください

法人名・団体名：	
住所：	
TEL：	FAX：
Email：	
本調査記載者：（役職）	
連絡可能な時間帯や方法：	
活動年数（任意団体・法人を含む）： 年	
平成 29 年度の決算額： 円	
平成 29 年度の収入の内訳	会費_____円 / 寄付金_____円 補助金・助成金_____円 / 委託事業収入_____円 自主事業収入_____円 / その他_____円
貴団体の活動内容・事業内容を記入ください。箇条書きで簡潔に記載ください。	

※記載者情報については、本調査以外の目的で使用することはありません。

## 問 2 活動分野は何ですか。（あてはまる項目 1 つに○）

1. 保健、医療又は福祉の増進	11. 国際協力の活動
2. 社会教育の推進	12. 男女共同参画社会の形成の促進
3. まちづくりの推進	13. 子どもの健全育成
4. 観光の振興	14. 情報化社会の発展
5. 農山漁村又は中山間地域の振興	15. 科学技術の振興
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	16. 経済活動の活性化
7. 環境の保全	17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充支援
8. 災害救助活動	18. 消費者の保護
9. 地域安全活動	19. ①～⑯の活動を行う団体の支援
10. 人権の擁護又は平和の推進	

**問3 貴団体の活動目的にてらして、解決しなければならぬと感じている宜野湾市の地域課題を優先度の高い順に3つ選び、その内容をご記入ください。**

1 人材の育成・確保	2 男女共同参画	3 国際・国内交流
4 学校教育の支援	5 生涯学習の充実	6 芸術・文化の振興と文化財の保護
7 観光・商工業の振興	8 農業・漁業の振興	9 地域福祉の推進
10 子育て支援・子育て環境の充実		11 児童虐待・DVの防止と被害者支援
12 障がい者（児）福祉の充実	13 高齢者介護・福祉の充実	
14 生活困窮世帯への支援	15 雇用・就労に関すること	
16 健康づくりの推進	17 地域の防災	18 交通安全・防犯対策
19 環境保全と循環型社会の構築	20 環境衛生の向上	21 公園・緑地の整備
22 その他		

上記の具体的な内容をご記入ください。

1位 \_\_\_\_ (内容 \_\_\_\_\_ )

2位 \_\_\_\_ (内容 \_\_\_\_\_ )

3位 \_\_\_\_ (内容 \_\_\_\_\_ )

**問4 次の項目・内容について、貴団体の満足度（今の取り組みに満足しているか）と、重要度（これからはこれが大切だ）を、それぞれ5段階で評価してください。**

項目・内容	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
(回答例) 他団体・機関との連携・協働について		○				○				
1. 貴団体の活動する人材の育成について										
2. 貴団体の活動のための資金調達について										
3. 他団体・機関との連携・協働について										
4. 貴団体の活動拠点について										
5. 貴団体の情報の発信について										

今の取り組み・現状に満足しているか
これからはこれが大切だ

※それぞれに1つずつ○をつけてください。

問5 貴団体の会員の状況について、会員数と年会費をそれぞれご記入ください。  
 (月会費の法人は、1年間の合計額をご記入ください。)

	個人		団体	
	人数	年会費	団体数	年会費
正会員*	名	円	団体	円
賛助会員	名	円	団体	円
その他の会員種別 ( )	名	円	団体	円
( )	名	円	団体	円

※正会員とは、総会において議決権のある会員のこと

問6 貴団体の活動メンバーの活動形態別の人数について、それぞれご記入ください。

	有給スタッフ	ボランティア (無給)
週 30～40 時間活動 (常勤)	名	名
上記より少ない活動時間 (非常勤)	名	名
合計	名	名

「有給」: 名称にかかわらず、定期的に報酬や賃金を受けている場合

「無給」: 交通費のみの支給も含む

※ボランティアは無給としてとらえてください。

問7 貴団体では、日常の事務について決まった担当者(常勤・非常勤、有給・無給は不問)がいますか。また、担当している方の合計人数をご記入下さい。(あてはまる項目すべてに○)

1. 事務のみを担当する者がいる 2. 他の仕事も兼務する事務担当者がいる 3. 代表者が事務担当を兼務している 4. 特に決まった人はおらず、できる人がその都度担当している 5. その他 ( )	}	合計 _____ 名で担当
--	---	---------------

※事務担当とは、会計や事務書類の作成など、団体の活動を支える人のこと

問8 非常勤やボランティアの活動メンバーは、どのようなライフステージの方がいますか。(あてはまる項目すべてに○)

1. 中学生・高校生	6. 家事従事者 (子育て世代)
2. 大学生・専門学生	7. 家事従事者 (子育てが終わった世代)
3. 会社員・役員などの勤め人	8. 定年退職後の方
4. アルバイト・パートなどの勤め人	9. その他 ( )
5. フリーター	10. 無職

**問 9 貴団体の活動に関わったボランティアメンバーはどの程度の頻度で関わっていますか。(あてはまる項目すべてに○)**

1. 日常的（ほぼ毎日）に関わっている（日常の事務作業など）
2. 必要時に関わっている（ホームページの作成や情報更新など）
3. イベント開催時に関わっている（イベントスタッフや講師など）
4. 決算時に関わっている（会計業務など）
5. その他（ )

**問 10 今後特に、ボランティア（無給の常勤・非常勤）として活動に参画してほしい人材はどのような人材ですか。(あてはまる項目 1 つに○)**

1. 団体の活動分野に関する知識や資格を有する人材
2. 税務や経理、労務に関する知識を有する人材
3. 企業に勤務（または勤務中）した経験をもつ人材
4. 行政に勤務（または勤務中）した経験をもつ人材
5. 趣旨に賛同して意欲的に取り組む人材（専門性不問）
6. その他（ )

**問 11 これまで、一緒に活動を行った組織はありますか。**

**以下の選択肢より、あてはまる項目すべての番号を記入してください。**

⇒

**問 12 これから、一緒に活動を行っていきたい組織はありますか。**

**以下の選択肢より、あてはまる項目すべての番号を記入してください。**

⇒

(問 11・12 選択肢)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 同種分野のNPO法人・任意団体   | 12. 沖縄県            |
| 2. 異なる分野のNPO法人・任意団体  | 13. 市町村            |
| 3. 宜野湾市内の自治会など地縁型団体  | 14. 国・沖縄総合事務局      |
| 4. " 保育園・幼稚園         | 15. 社会福祉協議会        |
| 5. " 小・中学校・PTA       | 16. 商工会議所・農業協同組合など |
| 6. 宜野湾市以外の自治会など地縁型団体 | 17. 商店街振興組合（通り会）   |
| 7. " 保育園・幼稚園         | 18. その他            |
| 8. " 小・中学校・PTA       | ( )                |
| 9. 高等学校・専門学校・大学      | 19. これまで他組織と       |
| 10. 県内の企業            | 関わって活動したことはない      |
| 11. 県外の企業            |                    |

問 13 今後、問 11・12 にあげるような団体と一体となって活動を展開する場合、必要なことは何ですか。  
(あてはまる項目 1 つに○)

1. 協働事業をまかせることができる内部の人材の確保
2. 団体同士の出会いの場の確保
3. 団体同士の理解を深めるための人材交流(インターンシップ)
4. 協働について気軽に相談できる窓口の確保
5. 協働をすすめるコーディネーターの確保
6. その他 ( )

問 14 会議や活動場所として使用している場所について、あてはまる項目すべてに○

1. 宜野湾市人材育成交流センターめぶき
2. 自治公民館
3. 中央公民館
4. 老人センター
5. はごろも学習センター
6. ベイサイド情報センター
7. 勤労青少年ホーム
8. 市立博物館
9. 市立図書館
10. 小中学校の地域連携室
11. 保育園
12. 児童センター
13. 社会福祉センター (市社会福祉協議会)
13. その他 ( )

問 15 活動拠点について望むことは何ですか。(あてはまる項目 3 つに○)

1. 駐車場・アクセス等の利便性
2. 低価な利用料
3. 部屋の広さや数
4. 設備 (机・イス・プロジェクター・マイクオンブ等)
5. 団体登録
6. その他 ( )

問 16 団体の持っている情報発信の方法・ツールについて、あてはまる項目すべてに○

1. 広報紙
2. ホームページ・ブログ
3. メールマガジン
4. facebook 等の SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)
5. その他 ( )

問 17 外部の広報媒体の活用について、あてはまる項目すべてに○

1. 市ホームページ
2. メールマガジン
3. コミュニティ FM
4. 新聞 (無料告知等)
5. 市報
6. その他 ( )

問 18 情報の発信について困っていることについて、あてはまる項目すべてに○

1. 情報を発信する方法がわからない
2. 情報を発信するものをつくることできない
3. 発信はしているが、届けたい先にとどいていないかわからない
4. その他 ( )

問 19 活動を進める上で必要な取り組みについてお答えください。(あてはまる項目 3 つに○)

1. 人材の確保や教育
2. 活動場所・拠点の確保
3. 収入源の多様化
4. 事業規模の拡充
5. 外部の人脈・ネットワークの拡大
6. 団体の事業運営力の向上
7. 一般向けの広報の拡充 (活動情報の発信)
8. 関係者への活動結果の報告
9. 会計情報の開示
10. その他 ( )

**問 20 活動を進める上で、困りごとなどを相談した経験についてお聞きします。**

相談した機関・組織について、あてはまる項目すべてに○

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 宜野湾市役所 ( )             | 2. 宜野湾市人材育成交流センターめぶき |
| 3. 市社会福祉協議会 (ボランティア・センター) | 4. 市外の市民活動等の支援センター   |
| 5. 沖縄県NPOプラザ              | 6. その他 ( )           |

相談した内容

**問 21 活動を進める上で、問 20 にあるような相談機関に相談したい内容についてお書きください。**

**【自由記入欄】**

何かご意見等がございましたら、ご記入ください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

アンケートは以上になります。お忙しいところ、貴重な時間を割いてアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

10月31日(水)までに ご返信くださいますようお願いいたします。